教育DXお悩み相談室

第5回　8月24日(火)16:30～

長野県ICT教育推進センター
信州大学教育学部附属次世代型学び研究開発センター

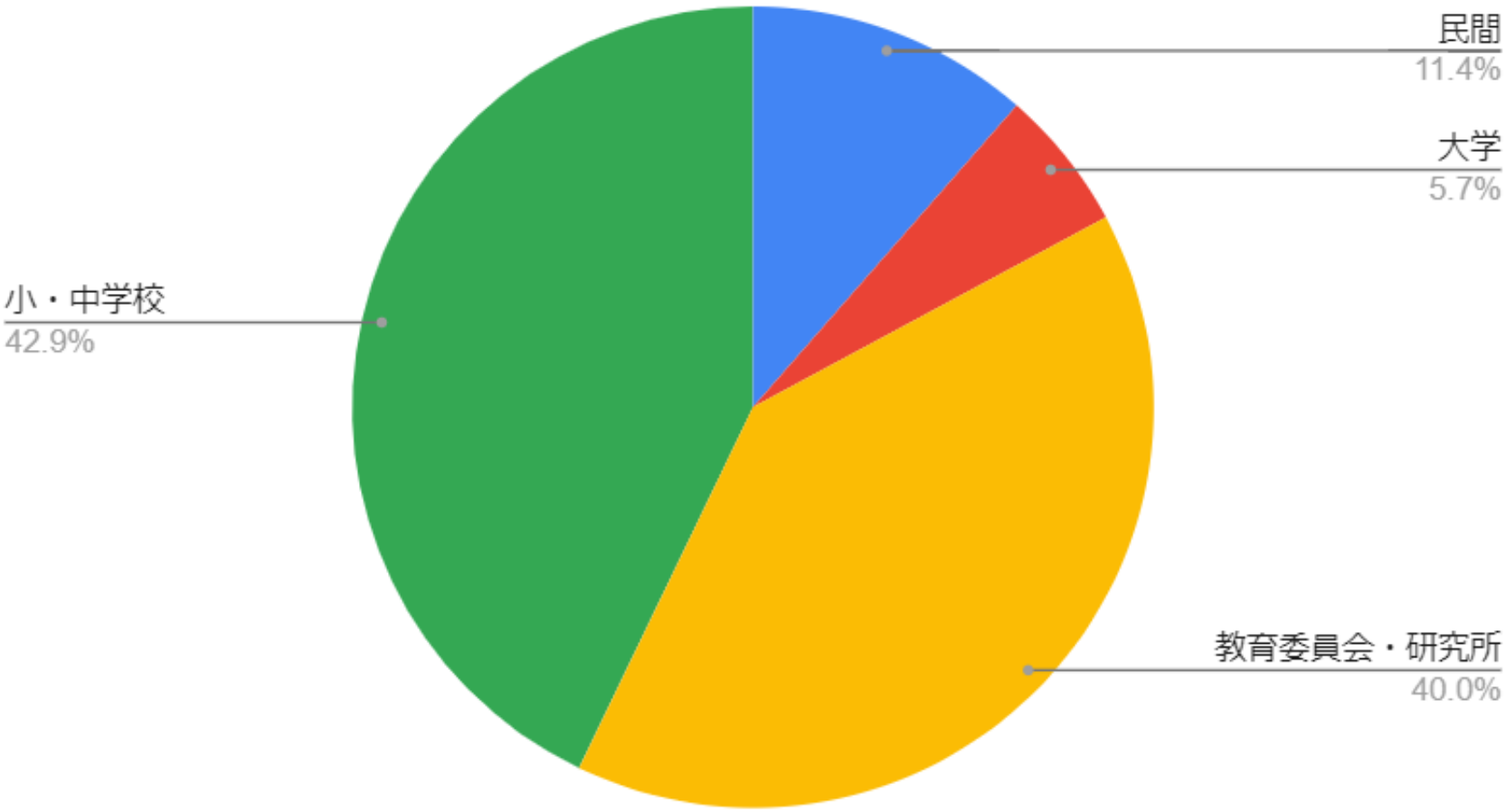
教育DXお悩み相談室とは？

×

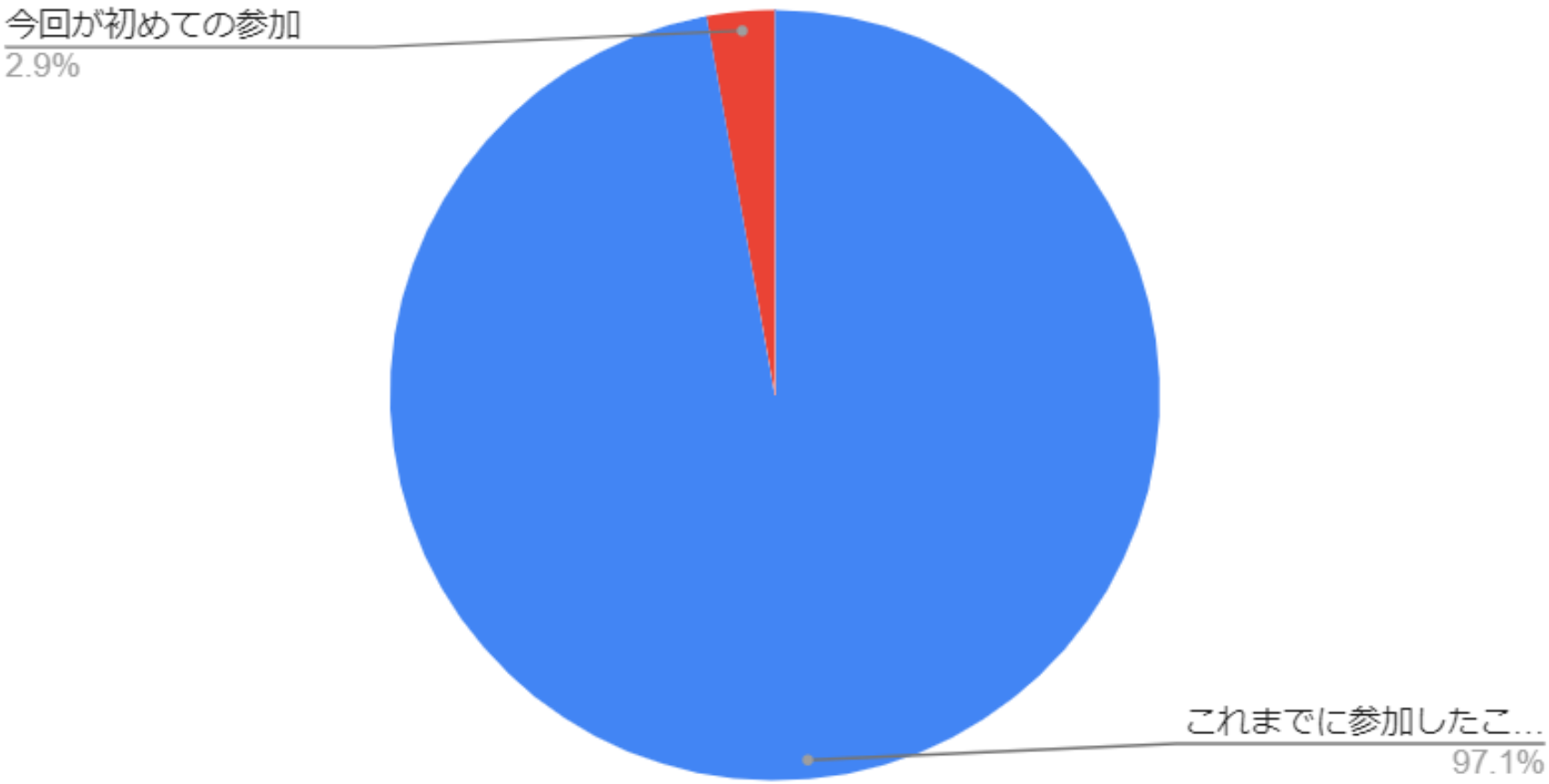
- GIGAスクールやICT活用でのお悩み事や相談事に対応し，いろいろな方々をつないでいく中で，ともに考え，その解決の糸口を見つけていきましょう

軽く，ゆるく

どんな皆さんが？



どんな皆さんが？



本日のミニトーク（話題提供）

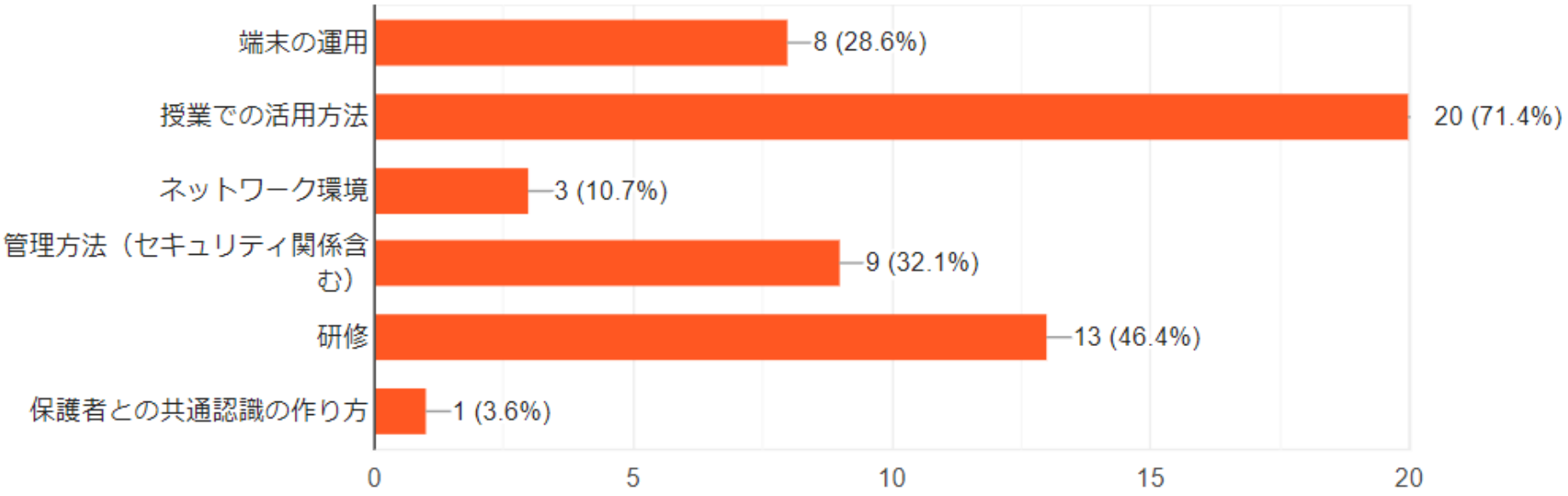
「StuDX Style」の紹介(佐藤先生）

「StuDX Style」の補足説明(東原先生)

「GIGAスクール 長野県ポータルサイト」紹介(森下先生)

ご質問などは，お話しの中でも適宜チャットにどうぞ

どんなお悩み？


端末の運用
8 (28.6%)
授業での活用方法
20 (71.4%)
ネットワーク環境
3 (10.7%)
管理方法（セキュリティ関係含む）
9 (32.1%)
研修
13 (46.4%)
保護者との共通認識の作り方
1 (3.6%)
0
5
10
15
20

スタディーエックス　スタイル

StuDX Style

GIGAスクール構想を浸透させ 学びを豊かに変革していくカタチ

"すぐにでも" "どの教科でも"
"誰でも"活かせる1人1台端末の活用シーン

慣れる
つながる
活用

各教科等
での活用

STEAM教育等の
教科等横断的な
学習

教師と子供が
つながる

子供同士が
つながる

学校と家庭が
つながる

職員同士で
つながる

GIGAに慣れる（文房具や教具として使えるようにする）

民間企業等によるICTの効果的な活用に関する参考資料（提供元50音順）

iPad活用に関する資料
（提供元 Apple）

Google for Education
活用に関する資料
（提供元　Google for Education）

Microsoft Education
活用に関する資料
（提供元 日本マイクロソフト株式会社）

民間企業等が提供する教員研修等で活用することを想定した無料の参考資料を一例として紹介します。
なお、各参考資料の内容は、文部科学省にて監修等しているものではありません。内容に関する問い合わせは提供元へ直接ご連絡ください。

引用：文科省　StuDx Style
https://oetc.jp/ict/studxstyle/#anchor_students

引用：信大・教育学部学びセンター　ポータルサイト

https://cril-shinshu-u.info/giga/

令和3年度の目標：子どもたち全員が、クラウドによる「同時共同編集」ができる

⑥広報を含む情報発信の工夫

④ＩＣＴの利用

学校においてＩＣＴ端末と
インターネットの効果的
かつ安全・安心

⑤研修・周知

１人１台端末の意義、教職
員への研修、家庭への周知

③組織・支援体制

先設置者による組織、
支援体制の構築

②クラウド利用

アカウントＩＤの発行、
配布、ネットワーク整備

①管理・運用の基本

管理台帳、問合せ先設置、
管理・運用上のルール

市町村教育委員会

令和3年4月GIGA
本格スタート

学校

長野県ＩＣＴ教育推進センター

ID・Pass

タイピング

統計・資料の活用

プログラミング

情報モラル

写真撮影・管理

付箋アプリ

チャットアプリ

発表アプリ

表計算アプリ

基本操作
学習経験把握

使用場面

使用アプリ

一斉学習
協働学習
個別学習

情報活用能力を高め、
・個別最適な学び
・協働的な学び

GIGAスクール構想　本格運用時チェックリストに基づくタスク整理

１人１台端末運用に向けてのポイント	学校	市町村教育委員会	長野県ＩＣＴ教育推進センター
①管理・運用の基本 管理台帳、問合せ先設置、管理・運用上のルール	学校設置者、担当事業者と故障やセキュリティ問題への対応、持ち帰りを情報共有し、実施	端末の管理台帳を整えること、問合せ先、管理・運用上のルールを児童生徒、家庭、教員へ示す	GIGAスクール構想本格運用時チェックリストをもとに、市町村教育委員会に対して情報共有などの支援
②クラウド利用 アカウントＩＤの発行、配布、ネットワーク整備	共同作業等が利用できるよう計画し、児童生徒がIDやネットワークを安全に使用できるよう実施	共同作業等が利用できるよう、IDの発行・配布の実施やネットワークの整備等を整える	令和2年度に検討、作成した長野県教育クラウドIDに関する相談、運用を市町村教育委員会に支援
③組織・支援体制 先設置者による組織、支援体制の構築	学校長の指示のもと、情報教育係と学校設置者の連携による情報交換の実施	学校や教師が孤立しないよう、教育の情報化を推進するための組織・支援体制の構築	GIGAスクール構想本格運用時チェックリストをもとに、市町村教育委員会に対して情報共有などの支援
④ＩＣＴの利用 学校においてＩＣＴ端末とインターネットの効果的かつ安全・安心	各教科での活用イメージをもち、授業時間以外でも活用を促進し、情報モラル教育の充実を図る	学校等において、ICT 端末とインターネットが効果的かつ安全・安心に活用されるよう準備	スタートガイドや出前研修の実施するとともに、悉皆の研修において、ICTを活用したモデル授業の提案、事例収集
⑤研修・周知 １人１台端末の意義、教職員への研修、家庭への周知	学校設置者と共に、自校の教職員の実態に合った研修の検討や家庭・保護者等への情報提供の実施	端末を活用することの意義や方法、留意点を教職員へ研修実施や家庭・保護者等へ情報提供	GIGAスクール構想本格運用時チェックリストをもとに、市町村教育委員会に対して情報共有などの支援
⑥広報	（検討）GIGAスクール構想実現に向けた情報提供		

お悩み内容

- 教育委員会として、どのような研修にニーズがあるのかを模索しています。個別研修がふさわしいと考えていますが、設定の難しさも感じています。
- 学校現場では活用があまり進んでいないと聞きます。何が抵抗感を感じさせているのかうかがいたい。
- 運用規定の作成、授業での効果的な利用法

お悩み内容

- コロナレベルが上がったことで、児童＆生徒のリモートだけではなく、先生方のテレワークも視野に入れた準備の必要性も出てくる。
セキュリティなど自治体毎の差もある様子。
他地域の実態も含め皆様どう対応されているか聞きたい。"
- 家庭によって考え方がちがう どんなふうに話を進めていけばよいか
- タブレットの持ち帰りを検討しているのですが、Wi-Fi環境が整ってない家庭への対応や充電費用のことなど、どのように行っていけばいいか。
- 個人情報の扱いについて難しさを感じています。

お悩み内容

- 教育委員会として、どのような研修にニーズがあるのかを模索しています。個別研修がふさわしいと考えていますが、設定の難しさも感じています。
- コロナレベルが上がったことで、児童＆生徒のリモートだけではなく、先生方のテレワークも視野に入れた準備の必要性も出てくる。
- セキュリティなど自治体毎の差もある様子。
- 他地域の実態も含め皆様どう対応されているか聞きたい。"
- 学校現場では活用があまり進んでいないと聞きます。何が抵抗感を感じさせているのかうかがいたい。
- 家庭によって考え方がちがう どんなふうに話を進めていけばよいか
- 運用規定の作成、授業での効果的な利用法
- タブレットの持ち帰りを検討しているのですが、Wi-Fi環境が整ってない家庭への対応や充電費用のことなど、どのように行っていけばいいか。
- 個人情報の扱いについて難しさを感じています。

より深いorお急ぎ相談事は

・文科省のICTアドバイザー

・お悩み相談室オンライン対応

次回　9月21日(火)　16：30～
(予定）須坂市立東中学校
「チームで進めるGIGA対応」

ネットワーク環境

- 接続環境が整っていないこと
- 現在、センターサーバー方式で市内の学校を繋いでいますが、ボトルネックの問題で複数校で同時利用できない状況になっています。各、地域の対応など教えていただければ幸いです。
- USBドングルを使っている。10人以下の職員研修でさえ、なかなか繋がらない事態がしばしばあり、授業において児童一人一人が活用となると、さらにネットワーク環境が悪くなってしまうのではないか。

端末の運用

- デバイスの故障への対応で悩んでいます。保険はデバイスの経年数によって値段もあがります。どのような方法で対応している学校があるか知りたいです。
- また、このGIGAスクールで入ったデバイスが使えないくら位劣化した後、どうするべきか悩んでいます。BYODの方向を考えていますが、どのように持っていくべきか悩んでいます。
- これから一人一台端末の運用が始まるが、教員や生徒にどんな約束を作ったら良いか教えてもらいたい。
- 端末の片づけをどうすればスムーズにできるでしょうか。充電保管庫付近が「密」になりがちです。子どもが帰った後に担任が充電ケーブルを差すのも大変で。

研修

- 校内の先生に活躍していただきながら学校で研修会を行うために大切にしたいことを知りたい
- 教職員が時間をかけずにICTの活用方法や操作方法を習得するための工夫が知りたいです。
- コンピュータを使うことへの抵抗感がある先生方がやれそうだと思える実践や研修について実践例を教えていただきたい。
- 市町村単位でGIGAスクールに関する研修を行いたいけどどうすればいいのか。